

2023 年度 人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書
 （人吉下球磨消防組合における温室効果ガス総排出量等について）

1 はじめに

人吉下球磨消防組合では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画」を策定し、消防組合が行う全ての事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を 2023 年度において、基準年度となる 2017 年度と比較し、5%削減することを目標としています。

2 2023 年度の温室効果ガス総排出量とエネルギーの使用状況について

2023 年度における人吉下球磨消防組合の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は、二酸化炭素換算で 199,015 kgでした。2017 年度と比較すると 10.4%の減少となりました。（表 1 参照）

エネルギーの使用状況については、灯油が 19.6%減少、液化石油ガスが 55.0%減少し、目標達成（基準年度比）できました。（表 2 参照）

	2017 年度	2023 年度	比較増減
温室効果ガス総排出量	222,147	199,015	10.4%減少

表 1 温室効果ガス総排出量 (kg-CO₂)

エネルギー区分	基準年度 (2017 年度)	2023 年度	比較増減
電気 (kwh)	225,526	235,933	4.6%増加
ガソリン (ℓ)	24,090	21,784	9.6%減少
軽油 (ℓ)	11,473	10,960	4.5%減少
灯油 (ℓ)	11,332	9,107	19.6%減少
液化石油ガス (kg)	1,371	617	55.0%減少

表 2 エネルギーの使用状況

3 まとめ

今後は、温室効果ガスの排出割合の 48.2%を占める電気使用量の減少を主体に、目標達成に向けて、計画を進めていきます。（図 1 参照）

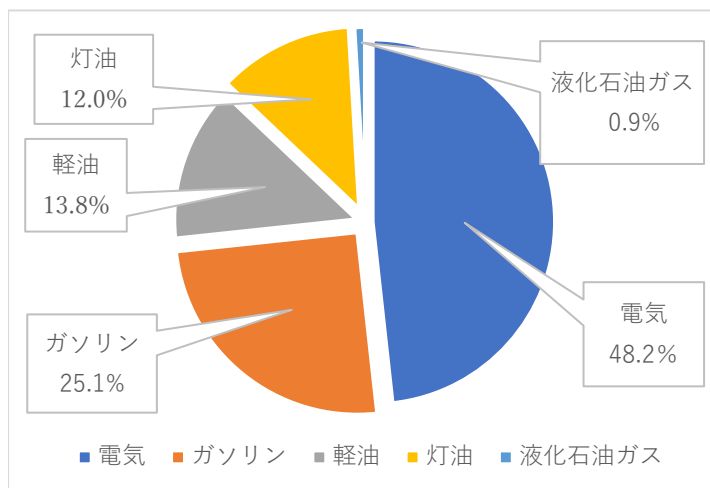


図 1 エネルギーの使用割合